



吉川小だより 12月号

京都府亀岡市立吉川小学校 令和6年11月29日発行

〒621-0014 亀岡市吉川町穴川平田17番地 TEL 0771-22-1210

E-Mail el-yoshikawa@edu.city.kameoka.kyoto.jp



吉川小HPもごらんください！ ↑

実りの秋！成長の秋！

大雨が懸念される中、11月2日(土)は予定通り「吉川小フェスティバル」を開催することができました。途中、中学年の発表の始めから雨が強まり、雨音が静まるようにと祈る思いでした。が、本校で一番声にボリュームのある3、4年生は練習の、



いや練習以上に声をはり、なんとか、いや見事にやり切りました。

また、低学年も前日のリハーサルよりもさらに楽しくかわいらしくいきいきと表現



していました。そして高学年の合奏では、プロのコンサートかと思うくらい、リズムがしっかりと刻まれ、一人一人が全体の曲想をつかんで役割を果たし、一体となった演奏を披露しました。さらに、合唱では竹内まりやさんの「いのちの歌」をすばらしいハーモニーとともに歌詞に込められた思いを心で伝えることができました。

終了後、吉川っ子も案外本番に強い！！と職員みんなで讃え合い喜び合いました。

それも、やはり80名を超える保護者・ご家族・地域の皆さんの温かいまなざし、大きな拍手に支えられたからです。加えて、これまでがんばってきたことのすべてを見てもらいたいという一人一人の強い思いやつぶれそうになるくらいの緊張も味方にできたことが、大成功につながったと振り返っていました。

運動会とともに全校で取り組む大きな行事です。人数は少なくとも一人一人がしっかりと舞台に立ち、どきどきわくわくする気持ちを全身で感じながら、力いっぱい表現することができました。

こうした場面は、プロ野球選手がツーアウト満塁一打逆転の場面で打席に入る気持ちとなんら変わりはないのです。このようなどきどきわくわくをできるだけたくさん積み重ねることが、子ども達を大きく成長させるのです。そういう意味でも、今年の秋も吉川っ子はしっかりと実り、大きく成長することができました。

最後に、皆様からの感想には、子ども達の出来映えに対する高評価だけでなく、なんと、教職員へのお礼やねぎらいの言葉がたくさん記されていました。一人一人にきちんと向き合い取り組みを重ねてきた成果が現れた喜びと、皆様からの温かくてありがたい言葉に触れ、吉川小学校で仕事できて本当によかったと全職員で目頭を熱くしたのです。心から感謝しています。ありがとうございました。

校長 藤田 哲也



体育館にオーケストラがやってくる！

き～て 次のわくわくどきどき本物体験は？

体育館いっぱい響き渡る大オーケストラ鑑賞会です。ぜひ、ご近所お誘い合わせの上、お越しください！！詳しくは裏面を！

12月11日(水)10:00～
吉川小学校体育館